

「第24回不動産投資家調査」の結果概要報告会

平成23年6月2日（木）、全国町村会館にて「第24回不動産投資家調査」の結果概要報告会を開催しました。今回は、初めての試みとして、ARES主催の実務研修会として報告いたしました。当日は雨にもかかわらず、不動産投資家調査の協力者84名を含む217名の参加者が来場しました。

90分間の報告会の中では、まず研究部次長廣田が国内と海外の不動産投資家調査について全般的な説明を行い、続いて国内担当の菊池職員、海外担当の谷職員からそれぞれ詳細な調査結果の報告をいたしました。

また、今回は最後に質疑の時間を約20分設け、国内はもちろん、海外の調査結果についても多くのご質問・ご意見を頂きました。特に、東日本大震災の影響と海外各都市のキャップレートの比較・マーケットサイクルについての関心が高かったようです。

これまで、不動産投資家調査の結果報告は協力者のみを対象に行ってききましたが、今回の報告会では協力者の方々に加えて、ARES会員の方々などにも広く公開されました。次回以降も、報告形式については検討を加えて行く予定です。



【会場全体】



【廣田次長(右)が調査の全体を説明】



【菊池職員が国内の調査結果を報告しています】



【谷職員が海外の調査結果を報告しています】